抜群のリン酸吸収と各種微量要素の補給に

苦土リン酸肥料
「グリンセットⅡ」

肥料登録番号　生第86258号

■有機アグロ株式会社

健康で安全な作物を作るためには、人間同様、食生活が大切です。
作物の生育には、16の元素が必要といわれています。
この内1成分でも欠けると生育は阻害されます。
全ての成分がバランスよく効くことが大事です。
肥料の必須三要素では、
窒素（N）やカリ（K）は容易に吸収されますが
リン酸（P）は、非常に吸収されにくい成分です。
グリンセットⅡは、リン酸や微量要素を独自の製法により、
作物に取り込まれやすいよう工夫された肥料です。

リン酸はなぜ効きにくいのか?

（1）土壌に施用されたリン酸は土壌中の鉄やアルミニウムに固定されるため、10～20%程度しか作物に吸収されません。火山灰土壌など活性した鉄やアルミニウムの多い土壌ほど、リン酸の利用率が低下します。

（2）温度が低下すると、リン酸の吸収は著しく低下します。またせっかく吸収したリン酸が、再び根から放出されることもあります。低温下の栽培ではリン酸を多肥し、十分効かせる必要があります。

グリンセットⅡの特長

（1）リン鉱石と苦土原料などを反応・熟成させることで各成分が反応し水溶性の多い化合物となっています。（リン酸ぼかし肥）

（2）リン酸と苦土の相乗効果によって、お互いが吸収されやすくなっています。

（3）リン酸、苦土の他、石灰やケイ酸、各種微量要素を含んでいます。（図1）

（4）化学的には酸性ですが、生理的には中性です。土を荒らしません。

抜群に吸収されやすいグリンセットⅡ

バランスの良いリン酸、苦土の形態

速効性である水溶性と、ゆっくり効くク溶性リン酸・苦土を含んでいます。それぞれの成分は単純に配合しているのではなく、吸収されやすい様々なリン酸苦土の形になっています。（表1）

土壌pHの変化によるリン酸肥効の変化

水溶性リン酸とク溶性リン酸をバランスよく含んでいるため、酸性～アルカリ土壌まで幅広く肥効が優れています。（図2）

吸収されやすいカルシウム

グリンセットⅡには吸収されやすい硫酸カルシウムを多く含んでいます。このカルシウムは弱酸性であり作物にストレスを与えません。

グリンセットⅡによる作物への効果

（1）糖分・アミノ酸が増加します。天候不順下でも作物が健康となり収量、品質が高まります。

（2）根や生長点の細胞分裂が活発となるため、新しい根の発生や生長が盛んとなります。（写真1）

（3）植物体内のC／N率（炭素率）が高まり、健全な花芽が形成されます。

（4）ケイ酸・カルシウム・微量要素が多く吸収されるため、茎葉が丈夫になり病害虫から身を守ります。

図1.グリンセットⅡの保証成分と含有成分

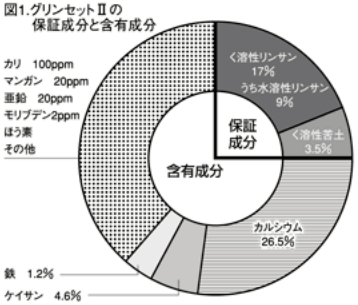


図2.土壌pHの変化によるク溶性リン酸の肥効変化

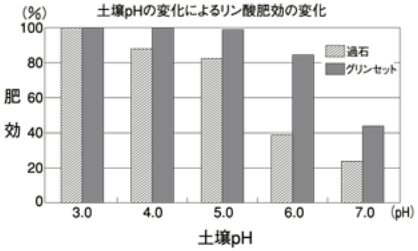
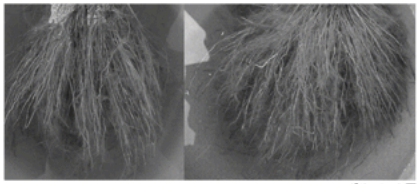


表1.グリンセットⅡと過石のリン酸形態比較

	グリンセット		他社品	
	形態	含有率(%)	形態	含有率(%)
リン酸	リン酸-苦土 リン酸-石灰 その他	70 10 20	リン酸-石灰 その他	80 20
苦土	苦土-リン酸 その他	80 20	苦土-硫酸 その他	80 20
微量要素	ケイ酸、鉄、マンガン		ケイ酸、鉄、マンガン	

写真1.グリンセットによる発根効果



グリンセット区